

6212 ^{kuraku} 久楽世界の旅と心模様：京都のかおり・鴨川での出会い

遊んでいるうちに、面白い画像記録ができた。

2022年11月26日土曜日のこと。

どこから、どこを、撮ったのかと思われるでしょう。

写真には、メイクとテイク。思うようにはならない、自然や生き物が対象。

頭でなく、現場で体感。失敗も多い。しかし、学びが残る。懲りずに継続するのが久楽流。



今年もいろいろ、出会いがあった。明日からは、師走。

なにしろ、アナログ人間。今年は、既に年賀状を、約160枚、**宛名を、手書きにて終了。**

郵便の受付は、12月15日～25日に投函すれば、元旦に相手に到着するとのこと。

手を開けることで、目標もあるが、風の吹くまま、動けそう。

コロナのこともある。今年の12月。特に注意して、無理せず、動きたい。

山はみどり 野に花 人にはこころ

今年も、コロナの影響でと言うより、時代が早い。人生の転換点。
心身健康が最優先だが、これには、大きなメリットがある。医療費の問題。
幸い、今日までは、月一回の歯の診断だけの費用で済んでいる。
また、DIY、サシスセソ、買い物も、食事も、後片付けも、自分ですることが多い。

好きなことをするための、絶対条件と、自分に、言い聞かせている。

人様と、比較しない。まさに、独りよがりの日常。

久楽流。いいお歳になっているので、仕方ないだろうと、割り切っている。

くどいものの、自分で、自分を鼓舞しないと前進しない。最大のライバルは、自分自身。



画像も、時には、不鮮明、ぼける。

陽の光が強いと、また、疲れてくると、そうしたことがある。

若い時は、なかったかと言えば、ある。今に全力投球。

いい話、都合のいい話ばかりに、気を取られていると、ミスが、目立つように思える。

依頼心なし。自業自得、自立に自律。思うように行かないが、自主目標。

次は、NYへ出かけるまでの、**心模様 6208**、の続き。年始の画像。